

農 研 速 報

平成 26 年 7 月 1 日発行

みんなで進めよう
茨城農業改革

県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稻の生育状況(6 月 30 日現在, 龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	4 月 28 日	「あきたこまち」 幼穂形成期	「あきたこまち」 1 日早い (幼穂長からの予測)	◇6 月第 4～5 半旬の平均気温は平年並, 日照時間は平年より多かった(平年比 197%)。 幼穂の発育程度から予測される「あきたこまち」の出穂期は 7 月 15 日であり平年より 1 日早く, 「コシヒカリ」は 7 月 24 日であり平年より 2 日早い。 両品種とも, 平年に比べ草丈は長く, 茎数は並, 葉色は淡い。 ◆今後の栽培管理: 幼穂形成期までに中干しを終了し, 間断灌漑に移行する。ただし, 低温が予想される場合には, 障害不稔の発生を軽減するため, 穎花分化期～減数分裂期(出穂前 25～12 日)にかけて水深 10cm 以上の深水管理を行う。穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。穂肥の施用時期の目安は「あきたこまち」で出穂前 18～20 日頃, 「コシヒカリ」で出穂前 15 日頃, 「ふくまる」で出穂前 18 日頃である。	間断灌漑は 3～4 日間隔で入水と自然落水を繰り返す。 ●いもち病に注意 気温 20～25℃で, 弱い雨や霧などが続いてイネの葉が長時間濡れるような条件のとき発生しやすいので注意する。 ●いもち・紋枯病の発生する圃場では, 玄米千粒重の低下と乳白米の発生が懸念されるため, 早期に防除を行う。
	5 月 7 日	「あきたこまち」 幼穂形成期	「あきたこまち」 3 日早い (幼穂長からの予測)	◇幼穂の発育程度から予測される「あきたこまち」の出穂期は 7 月 17 日であり, 平年より 3 日早い。主稈葉数の展開からみた「コシヒカリ」の生育は 5 日早い。 両品種とも, 平年に比べ草丈はやや長く, 茎数はやや少なく, 葉色は淡い。 ◆今後の栽培管理: 4 月 28 日移植に準じる。	●イネ・縞葉枯病の発生に注意 昨年度, 縞葉枯病の発生が見られ, ウンカ類に登録のある薬剤で育苗箱施薬を行わなかった水田では, 早急にヒメビウンカの防除を行う。

水 稻 の 生 育 状 況

(水田利用研究室)

表1 4月28日移植(龍ヶ崎市、移植後60日、6月27日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色 (カラスケール)			葉色 (SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	68.4	111 (61.4)	115 (59.3)	677	92 (733)	103 (657)	3.4	-0.1 (3.5)	-0.7 (4.1)	30.5	-1.7 (32.2)	-5.0 (35.5)	10.8	+0.3 (10.5)	+0.3 (10.5)
コシヒカリ	69.8	107 (64.9)	113 (61.8)	701	84 (838)	94 (743)	3.0	-0.3 (3.3)	-0.9 (3.9)	27.4	-2.1 (29.5)	-6.0 (33.4)	10.6	+0.2 (10.4)	+0.1 (10.5)
ふくまる	67.6	103 (65.5)	- (-)	640	89 (719)	- (-)	3.2	-0.3 (3.5)	- (-)	28.2	-3.7 (31.9)	- (-)	11.5	+0.5 (11.0)	- (-)

表2 5月7日移植(龍ヶ崎市、移植後50日、6月26日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色 (カラスケール)			葉色 (SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	60.1	97 (61.7)	108 (55.7)	603	74 (814)	85 (712)	3.7	+0.1 (3.6)	-0.6 (4.3)	31.9	+0.5 (31.4)	-5.0 (36.9)	10.3	+0.3 (10.0)	+0.4 (9.9)
コシヒカリ	61.0	95 (64.2)	107 (56.8)	673	74 (910)	89 (758)	3.4	±0 (3.4)	-0.6 (4.0)	30.3	+0.1 (30.2)	-4.7 (35.0)	10.3	+0.3 (10.0)	+0.5 (9.8)

注)栽培概要

1. 苗質：稚苗

2. 植え付け本数：5本/株

3. 栽植密度 あきたこまち・コシヒカリ 22.2株/m²
ふくまる 18.5株/m²

4. 基肥量 あきたこまち N : P₂O₅ : K₂O = 0.7 : 0.7 : 0.7 (kg/a)

コシヒカリ N : P₂O₅ : K₂O = 0.6 : 0.6 : 0.6 (kg/a)

ふくまる N : P₂O₅ : K₂O = 0.8 : 0.8 : 0.8 (kg/a)

5. 平年値：平成21～25年の5年間の平均値

ふくまるは平成25年からの調査のため平年値なし

表3 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種・栽培法	調査日 (月日)	主稈幼穂長 (mm)	出穂期予測※		
				本年 (予測) (月日)	平年 (月日)	平年差 (日)
4/28移植	あきたこまち	6/27	8.4	7/15	7/16	-1
	コシヒカリ	6/27	1.1	7/24	7/26	-2
	ふくまる	6/27	5.0	7/17	-	-
5/7移植	あきたこまち	6/27	3.5	7/17	7/20	-3
	コシヒカリ	6/27	-	-	7/29	-

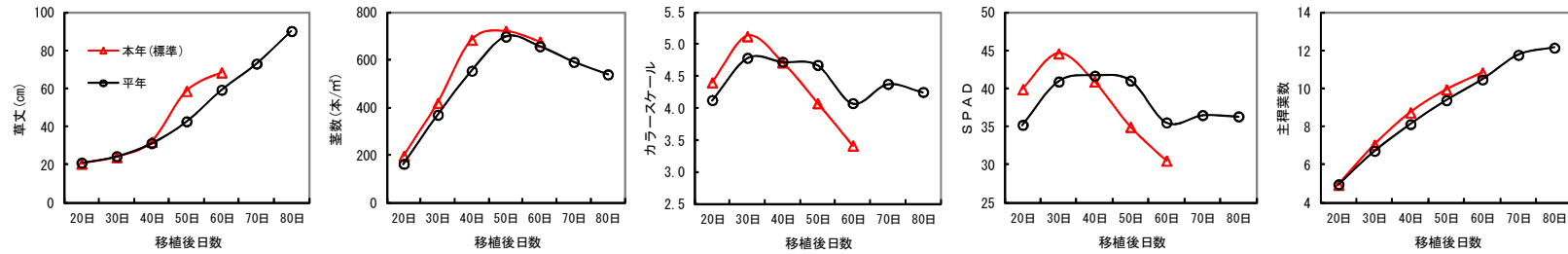
注) 予測は平成16、18年度成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づいて行った。

「ふくまる」は「あきたこまち」の出穂期予測に準じた。

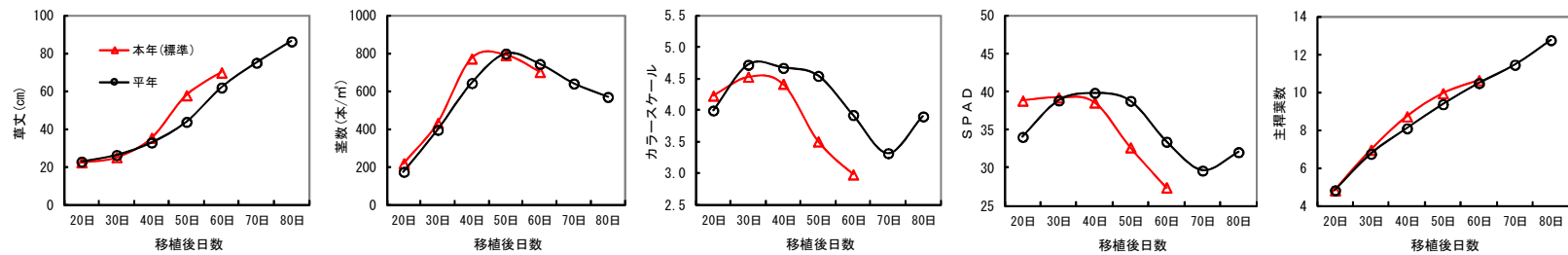
※今後気温が平年並に推移した場合の予測。

平成26年の生育経過グラフ

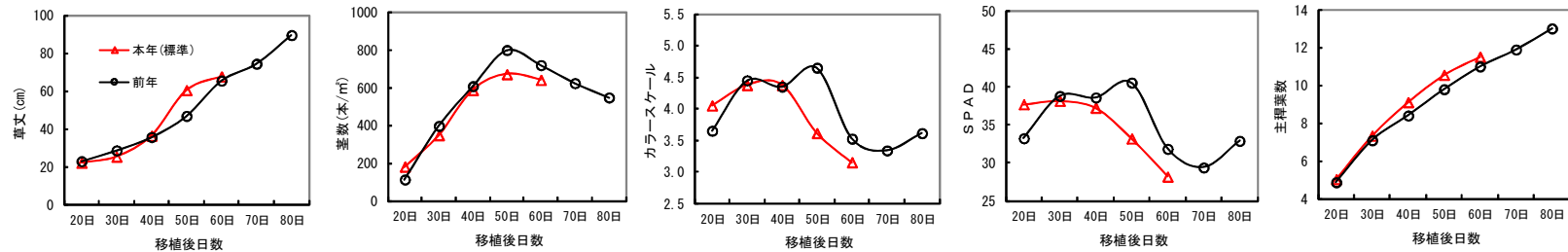
4月28日移植
あきたこまち



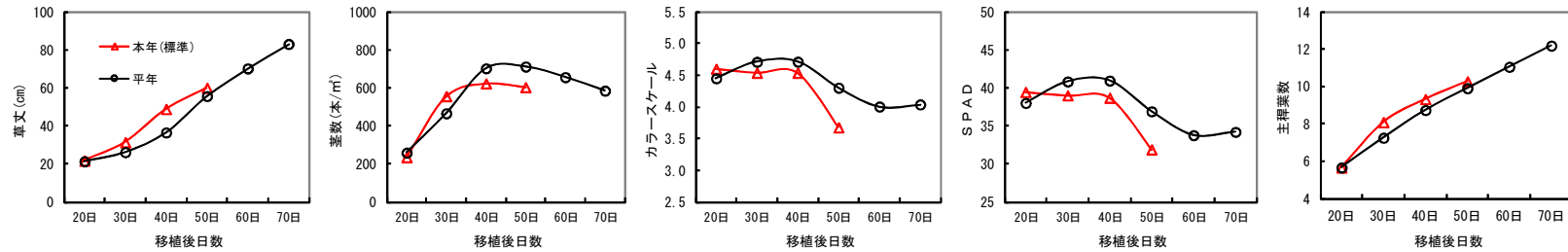
4月28日移植
コシヒカリ



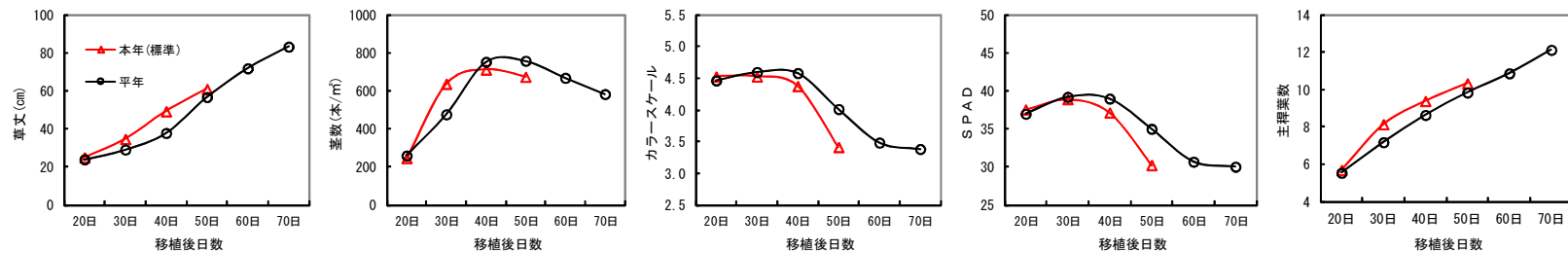
4月28日移植
ふくまる



5月7日移植
あきたこまち



5月7日移植
コシヒカリ



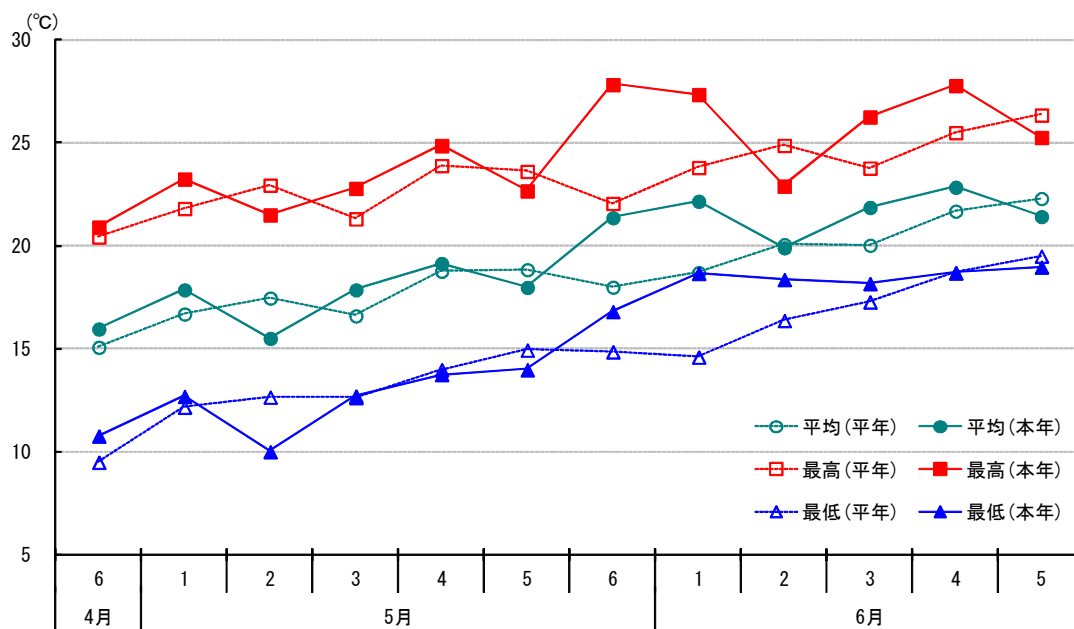


図1 半旬別気温の推移 (龍ヶ崎)

注) 平年値: H21-25年の5年間の平均値

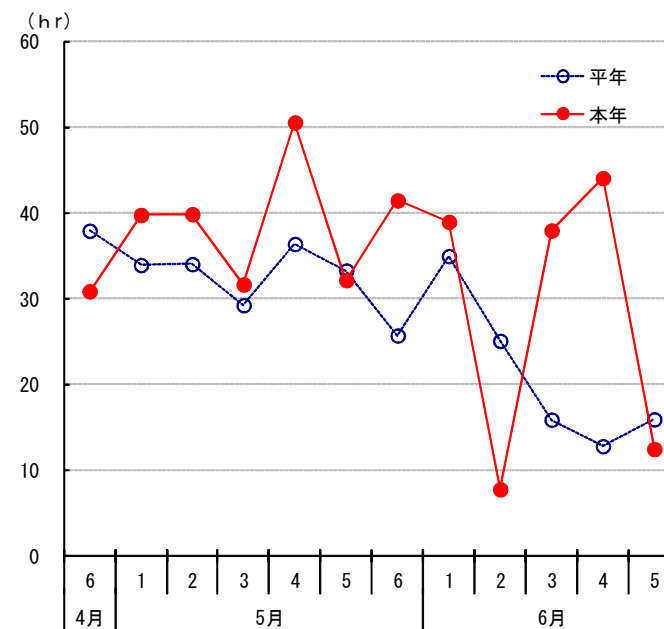


図2 半旬別日照時間の推移 (龍ヶ崎)

注) 平年値: H21-25の5年間の平均値

表4 移植時期別気象条件 (龍ヶ崎市)

移植時期	期間	平均気温 (°C)			積算平均気温 (°C)			積算日照時間 (hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比 (%)
4月28日移植	4月第6半旬～6月第5半旬	19.5	18.7	+0.8	1192	1140	+52	408	336	121
5月7日移植	5月第2半旬～6月第5半旬	20.0	19.2	+0.8	1023	981	+42	337	264	128

注) 平年値: 平成21～25年の5年間の平均値

【 4 月 28 日移植の生育状況 】 撮影日:6/30

あきたこまち



コシヒカリ



ふくまる



【 5 月 7 日移植の生育状況 】 撮影日:6/30

あきたこまち



コシヒカリ

